

桜木町駅 中区



上.優しい笑顔のスタッフが迎えてくれる受付 下.理想の笑顔を手に入れた患者の写真が院内に飾られている

みんなの本音を知りたい 来院者の声

① 以前他院で矯正治療を受け、何年かしたらまた歯並びが悪くなってしまいました。小川先生は他の先生とは違って、後戻りのないように生活習慣のことまでアドバイス。歯並びはもちろん、変な癖も良くなり大満足です。(20代/女性) ② 親としては子どもにきれいな歯並びをつくってやりたいと思うもの。でも器具をつけることを嫌がり、前の医院では途中で断念しました。小川先生は子育て経験があるので、「こういうふうにお子さんに言うといいですよ」と具体的なアドバイスをくださるので大助かりでした。(30代/女性)

「仕上がりが美しいこと」の2点。これらをめざすため、クリニックでは治療に使う針金を患者の骨格や歯の形に合わせて一つ一つ手作りしている。

「一つ目の「後戻りしないこと」をかなえるためには、患者の骨格・筋肉・歯の形、この3つのバランスがとれた位置に歯を動かす必要があるとのこと。

「この3つのバランスのとれた噛み合わせは自然と安定します。口は体とながっていいから、体の中の一部分として、健康なお口づくりを大切にしています。いわば東洋医学の考えに似ていますね」

2つ目の「仕上がりの美しさ」を実現するため、「黄金比率」や、横顔で鼻骨の先と顎骨の先を直線で結んだ「Eライン」といった美しい口元の法則も重視する小川院長。

える割合や、顔の中に口周りが占める割合など、顔の一部としての口元を計算しながら歯並びをつくるのが重要。そのためには、土台となる患者さんの骨や歯の形に針金を精密に合わせないと、きれいに仕上がりません」

また、こうして丁寧に歯並びをくり上げて、生活習慣によりバランスを崩すこともあり得るのだという。

「中には、何十年も前に矯正治療を受けたものの後戻りしてしまった患者さんが、お子さんに矯正治療を受けさせるべきか迷ってご相談に来られるケースも。当クリニックで治療した方には将来そうなるってほしくないなので、治療後、歯並びが極力元に戻らないよう、しっかり生活指導もしています」

女性としての審美眼はもちろん、人生に寄り添う診療姿勢が、患者の信頼を集めている。

クリニックのこころづかい

矯正治療にはそれなりの期間を要し、とにかく通わなければ治療にならない。そのため小川先生は「通うことを楽しみにしてもらえ、美を追求する女性ならではの視点、そして2人の娘を持つママさんドクターならではの視点。桜木町の駅すぐに医院を構え日曜診療を行うのも「通院以外の用事を済ませたり、通院と同時にご家族でショッピングなどを楽しんで帰ってもらえたら」との思いから。院内にはアロマの香りが漂い、診療中に顔を覆うタオルにもアロマを垂らしてあるため自然とリラックス。小川先生はじめスタッフは女性なので、友達の家に行くような感覚で安心して身を委ねてほしい。



機能性も十分に考えられた矯正治療を行ない、理想の笑顔をめざす



アーティスティック スマイル クリニック

小川 康子 院長
Yasuko Ogawa

矯正歯科

PROFILE

日本大学歯学部卒業後、同大学附属歯科病院に勤務。米国の「ツイードファウンデーション」に留学し専門コースを修了。2002年の開業後も、2年に1度米国で行われる同機関のミーティングに参加し技術向上を図っている。現在、さらに限られた矯正専門医だけが得られるフェロークラスに認定。プライベートでは2人の娘を持ち、女性そして母親ならではの視点と知識で患者を包み込む診療に定評がある。



見た目の美しさと機能性を併せ持つ
口元を作り上げることが矯正治療

専門的な治療技術と患者を包み込むやわらかな人柄で多くの患者を笑顔にしてきた『アーティスティックスマイルクリニック』の小川康子院長。「見た目の美しさと機能性、この2つを併せ持つお口をつくり上げることが矯正治療です」と語る職人肌の小川院長は私生活では2児の母でもある。

小川院長の治療に対する考え方は米国の「ツイードファウンデーション」に基づく。ツイードファウンデーションとは「早く何となく噛めるようになる」治療ではなく「効率良く長期的に安定して噛め、かつ見た目の美しさにもこだわった口元もつくり上げる」治療を大切に、次世代の矯正歯科医に受け継ぐことに尽力する、矯正歯科界では珍しい非営利団体だ。その本部はアメリカアリゾナ州にあり、年2回のミーティングに参加するためにはコースを修了するだけでなく、優れた症例を提出して審査に通らなくてはならない。

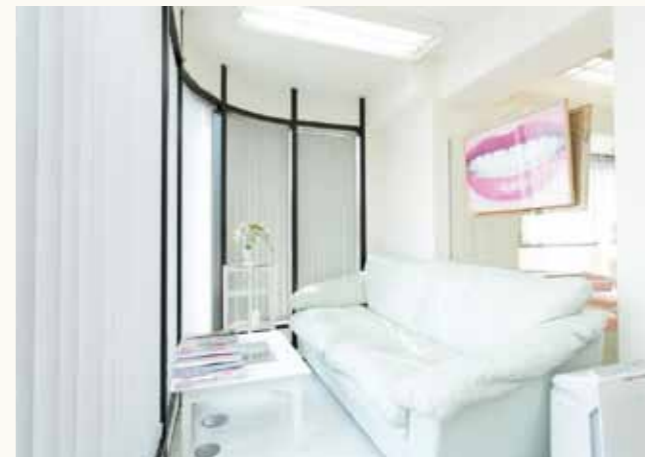
「2年に1度、診療室を約1週間お休みさせていただき参加しています」

一人ひとりの将来を見据えた既製品ではなし得ない芸術的で機能的な笑顔づくり

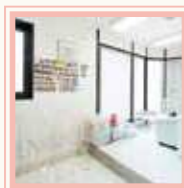
小川院長の診療におけるモットーは、「年月を重ねても戻らないこと」と



左.ピンクと白の調和に温かみを感じる診察室 右.見晴らしもよく、日光がさんと差し込む待合室



DATA



Tel 045-253-6315
Add 横浜市中区花咲町2-63
ノブ桜木町4F
Parking 無
Close 木/祝

Map P107 B-3

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
14:00 ~ 20:30	●	●	●	—	●	—	—
9:30 ~ 16:00	—	—	—	—	—	○	○

※完全予約制
※○土曜は第1・3のみ、日曜は第2・4のみ診療

